学校番号	４１５

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選　論理国語（数研出版）						
副教材等	三訂版　漢字検定７～２級対応　書きたくなる　アシスト常用漢字（数研出版） 基本の現代文　大学入学共通テスト対策新装二版（尚文出版株式会社編集部） 新訂版　最新国語便覧（浜島書店編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、高校全教科及びこれからの生活の基礎になる国語力をさらに深く身に付けることをめざします。様々な文章を「読む能力」や、意思を伝えるための「書く能力」を向上させていきましょう。
・授業では、課題に対して自ら考え、周りの人と協働して考えて発表する活動を行います。
・授業内の課題はもちろんのこと、漢字小テストなどにも目的を理解して取り組みましょう。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などを進んで記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	具体と抽象 ［教材］手の変幻	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。[(1)ア] b:[読]文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。[B(1)エ] c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	普遍的な言葉 ［教材］国境を越える言葉	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。[(1)ア] b:[読]設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。[B(1)キ] c:筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	近代と現代の視点 ［教材］未来世代への責任	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。[(2)ア] b:[読]人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。[B(1)カ] c:「未来世代への責任」の意味を積極的に読み解いたうえで、学習課題に沿って自分の意見を具体的に述べようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	考えの表出 ［教材]「手」の言葉	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。[(1)エ] b:[書]、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。[A(1)ア] c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
2学期	情報と社会 ［教材］弱いつながり	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。[(1)ア] b:[読]、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。[B(1)イ] c:文章の内容から読み取れる筆者の意図について粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察

	情報と社会 ［教材］消費されるスポーツ	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。［(1)ウ］ b:［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。［B(1)ア］ c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	考えの表出 ［教材］胆力について	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。［(1)ア］ b:［書］立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。［A(1)ウ］ c:筆者の考えを粘り強く読み取り、学習課題に沿って自分の意見を適切に説明しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	情報と社会 ［教材］弱いつながり	a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。［(1)ア］ b:［読］文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。［B(1)イ］ c:文章の内容から読み取れる筆者の意図について粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
3学期	考えの表出 ［教材］日本語は非論理的か	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。［(1)エ］ b:［書］個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。［A(1)オ］ c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	思考の枠組み ［教材］野生の「クジラ」と人間の「鯨」	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。［(2)イ］ b:［読］関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。［B(1)オ］ c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間